

ご議論いただきたい事項について

基金を取り巻く現状（資料2～資料4）として、基金残高の枯渇が懸念されること、産業廃棄物の不法投棄等の状況に変化が生じていることを踏まえ、下記事項についてご議論いただきたい。

1. 不法投棄等に対する支援制度を今後も維持していくべきか。
(不法投棄等の件数は減少傾向にあるが、セーフティーネットとして維持するべきであるか。)
2. 原因者責任の原則を踏まえた支援のあり方とは。
(原因者に対する責任追及を徹底的に行った上で、原因者に支障除去等や費用負担をさせることができない部分について、費用負担のあり方をどうするか。)
3. 現制度における国、産業界、都道府県等による費用負担の割合は妥当であるか。
(同種その他の補助制度（盛土緊急対策事業、産廃特措法等）とのバランスなどからどのように考えられるか。)
4. 産業界の出えんはどう考えるべきか。
(出えん額が減少している中、制度を維持していくため、出えんについてどのように考えるか。)
5. 不法投棄等事案の未然防止対策について、発生源対策が必要ではないか。
(無許可業者等による事案が増加している中、どのような対策が必要であるか。)